



DQヘルプラインによる企業リスク マネジメント セミナー シリーズ 第3弾

**ハラスメント事例を通じて内部通報対応力を強化する！  
「内部通報窓口担当者向け『相談受付』実践講座」**

2017年10月12日（木）に開催します

企業のリスク対策の総合支援を行う株式会社ディー・クエスト（東京都千代田区、代表：脇山太介）は、2017年10月12日（木）に「内部通報窓口担当者向け『相談受付』実践講座 ～グループワーク、ロールプレイングを通して体系的に学ぶ～」と題しましたビジネス セミナーを開催いたします。

内部通報制度は企業の不正行為やリスクの早期発見に有効であり、このことは ACFE (Association of Certified Fraud Examiners, 公認不正検査士協会) の発行する “Report to the Nations on Occupational Fraud and Abuse” (邦訳「職業上の不正と濫用に関する国民への報告書」) などの調査でも明らかです。

しかしながら、内部通報の窓口担当者は、他の業務もこなしながら通報者・相談者からのヒアリング（聞き取り）を行わなくてはならないことも多く、限られた時間で効率的・効果的に対応するのは決して容易ではありません。

本セミナーでは、講師の経験・知識と第三者外部通報窓口サービス「DQヘルプライン」の提供を通じて培った実績・ノウハウを基に、最近特に話題となっているハラスメント事例を取り上げて、内部通報の窓口担当者に必須の「聴く力」「援助する力」「記述・会話を通じたコミュニケーション技術」と、これらを通じて通報者・相談者の抱える問題へ効果的にアプローチする方法について解説いたします。

## ■ セミナー概要

日時 2017年10月12日(木) 10:00~17:00

場所 企業研究会セミナールーム(東京・麹町)  
〒102-0083 東京都千代田区麹町5丁目7番2号 麹町M-SQUARE 2階

### 内容 1. 職場の問題を理解する

- (1) 会社の相談窓口寄せられる声とは何か? ~内部通報の事例から~
  - (2) ハラスメントはなぜ起こるか? ~人と環境の相互作用を考える~
  - (3) 自己覚知とは? ~自分の価値観、思考、考え方のくせなどを理解する~
- ワーク① セルフ アセスメント: 自己診断にトライ

### 2. 職場の問題に対応するために必要な力①: 職場の問題に対応するためのスキルとは?

- (1) わたしたちは何が出来るか-あなたの中の3つの力、「傾聴」「介入」「記述・会話」力を伸ばす
- ワーク② ロールプレイング(その1)  
ペアワーク、相手の話を傾聴してみよう(職場の人間関係の問題を聴く)

### 3. 職場の問題に対応するために必要な力②

- ワーク③ ロールプレイング(その2)  
相談者に対する援助 ~面談でスーパーバイザーとしての役割を演じてみよう(環境型セクシャルハラスメントのケースに基づくワーク)

### 4. 職場の問題に対応するために必要な力③

- ワーク④ グループワーク(その1)  
パワーハラスメントのケース(グループワーク回答演習)
- ワーク⑤ グループワーク(その2)  
セクシャルハラスメントのケース(グループワーク回答演習、回答発表、討議)

### 5. まとめ

- (1) 被通報者との面談・調査
- (2) セクハラ・パワハラ被害にあった人を支援するには
- (3) まとめ-トラブル発生を自らの成長につなげる

### 6. 質疑応答

詳細 一般社団法人企業研究会: 内部通報窓口担当者向け『相談受付』実践講座

申込 <https://www.bri.or.jp/seminar/79415>

## ■ 講師紹介

### 株式会社ディー・クエスト

取締役

ヘルプライン事業部 ジェネラル マネージャー

梅澤 博文 氏

株式会社新生銀行でのコンプライアンス オフィサーの経験を生かし、研修、内部統制、相談などの業務に従事。2016年より現職にて、相談・内部通報窓口に係る業務管理、顧客テクニカル サポート、内部通報に関わる専門人材育成トレーナーなどで活躍中。



株式会社ディー・クエストでは、内部通報制度の活用による企業価値の毀損防止を主題に、今後とも内部通報制度の重要性を広く知っていただくための取り組みを続けてまいります。

## 本件に関するお問い合わせ

### 株式会社ディー・クエスト

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-4 龍名館本店ビル12階

担当: 広報室 内藤 (tel: 03-5296-8333 / email: [pr@d-quest.co.jp](mailto:pr@d-quest.co.jp))